

平成26年度 事業報告書

平成26年1月1日から平成26年12月31日まで

特定非営利活動法人ハロハロ

1 事業実施の成果

平成26年度はフィリピンセブ州タリサイ市ドゥムログ、ケソン市パヤタスの貧困地域を対象に、経済的自立を目指す生計支援事業を定期実施することができた。また、教育支援事業との関わりも密になり、次世代の地域リーダー育成にあたった。

また、フェアトレード推進のための講演会、体験型学習、展示会、映像作品の上映を行い、日本全国広域への事業展開を活発にしていた。

NPOとしての基盤を強化するためにさらに会員を増やす努力も行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
生産者支援と交流事業	フィリピンの貧困地域を訪問し、現地調査を進めつつ、人々との草の根の交流事業を行う パソコンを用いた教育サポートのスタート	2月 5月 8月	日本全国 フィリピン (ケソン・タリサイ・シライ)	2	日本国内の市民50人 フィリピン貧困地域の人々約300人	434
フェアトレードの実践事業	自立支援事業の整備（製作支援、品質管理、持続可能な輸入卸販売） 現地の自助団体組織化支援	通年	フィリピン (ケソン・シライ・タリサイ)、日本全国	5	フィリピンの貧困地域の人々300人 日本国内の市民約100人	2,147
国際理解と協力の啓発事業	フェアトレード推進のための展示会、講演会、ワークショップ、交流会など	年間 約30回	東京、千葉、神奈川、長崎、浜松	5	日本国内の市民約2万人	396
	映像作品の製作と上映	1月3月4月 11月12月	東京、新潟、愛知、静岡、長崎	5	日本の一般市民約1,000人	
目的を達するための全ての事業	セブ台風被災地支援	通年	セブ州	2	フィリピン台風ヨランダ被災者約200名	1,065